野生イノシシによる豚熱感染拡大防止のため
経口ワクチンを散布しています

令和8年1月14日、諫早市大場町で捕獲された野生イノシシから豚熱の感染が確認されました。諫早市では初めての確認です。

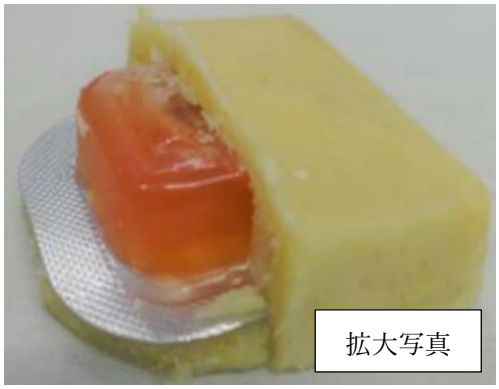
豚熱は、豚熱ウイルスによっておこる豚、イノシシの病気で、人に感染することはありません。

豚熱の感染拡大を防止するため、市内において、1月22日から野生イノシシへの経口ワクチンを散布しています。

今後も、下記のとおり経口ワクチン散布作業を行いますので、住民の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

【豚熱経口ワクチン】

トウモロコシなどを材料としたビスケット状の餌の中に豚熱ワクチンを封入したものです。



記

<散布計画>

（令和7年度）

1月22日　　1回目

2月頃　　2回目

（令和8年度）

前期（4月～6月）・・・・期間中2回散布します

後期（11月～3月）・・・期間中2回散布します

【問合せ先】
長崎県野生イノシシ豚熱経口ワクチン協議会
事務局：長崎県農林部畜産課畜産経営班
電話：095-895-2954　FAX：095-895-2593